

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 成熟奇形腫術後フォローアップの現状と方針についての検討

研究の目的

成熟奇形腫は良性腫瘍ですが、術後、稀に再発や悪性化の可能性を有します。当科で成熟奇形腫の手術を受けた方の手術成績を検証し、フォローアップの現状やその期間、今後の方針や注意点について検討をします。特にフォローアップの方法や期間については一定の見解が少なく、当科のフォローアップの現状を検証することにより今後の手術やフォローアップについて理解が深まりより良い診療につながると考えられます。

研究実施期間： 実施許可日～2026年6月30日

対象となる方： 2012年4月1日～2025年10月31日までに当科で手術を行い、病理診断で成熟奇形腫の確定診断となった方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、手術情報と現在の状況について標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、手術時年齢、原発部位、手術時間、術式、合併症発生率、術後のフォローアップの状況(外来間隔や検査項目)成績を検討します。なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	小児外科 小林完 Tel:0172-39-5079 Email:tm2.koba@hirosaki-u.ac.jp
-------	---

